



Vol.110 2023.2

学校法人旭学園 佐賀女子短期大学
こども未来学科 こども養護コース

教授 しらはま ようこ
白瀬 洋子さん

佐賀県内の小学校・中学校に養護教諭として37年間勤務
佐賀女子短期大学こども未来学科こども養護コース教授
文部科学大臣優良教員表彰
付属佐賀女子高等学校 教育相談アドバイザー
佐賀市子どもの居場所づくり協議会 会長
佐賀県の養護教諭育成やデータDV予防教育など幅広くご活躍中。



CONTENTS

P2-3

特集インタビュー

学校法人旭学園 佐賀女子短期大学
こども未来学科 こども養護コース
教授 白瀬洋子さん

P6-7

生涯学習センター

・ICT利活用講座を開催しました
「LINE・Instagram・Zoom」
・館長メッセージ(※船橋元館長対談)

P4-5

男女共同参画センター

・男女共同参画フォーラムのお知らせ
・ジェンダーってなんだろう?
・県民グループ企画支援事業実施企画の紹介

P8

・アバンセの工事についてのお知らせ
・市町巡回相談のお知らせ



「子どもに寄り添い 支援して

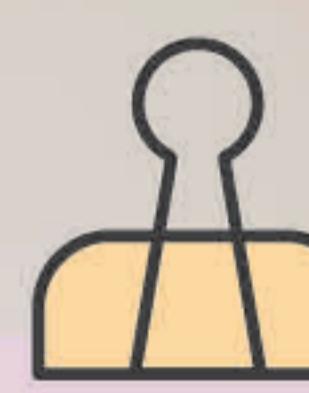
守ることができるのは**養護教諭**だ」と、

養護教諭を目指す人たちに伝えたい。

学校法人旭学園佐賀女子短期大学

こども未来学科 こども養護コース

教授 白瀬 洋子さん



今回は、佐賀女子短期大学こども未来学科こども養護コース教授の白瀬洋子さんにお話を伺いました。

白瀬さんは長年、佐賀県の小中学校で養護教諭として子どもたちの相談・ケア・性教育などに携わられ、現在は、佐賀県教育委員会主催の養護教諭の初任者研修や、中堅養護教諭資質向上研修の講師としてもご活躍されています。

■養護教諭時代の取り組み

保健室は、子どもたちの心身のケアとサポートの両方を行うところです。その保健室を管理する養護教諭は、学校に欠かせない存在です。特に子どもたちが抱える学校生活や進路についての悩み、自分についてなど様々な相談に応じるカウンセラーの役割も果たします。時には、保護者からの相談を受けることもあります。

中学校に勤務していた際、誰でもいつかは死を迎えるということを踏まえ、自分はどんな生き方をするのかを生徒自身に考えてほしいという思いから、全学年を対象に、「生と死を考える授業」を始めました。学校の全教職員と「佐賀のホスピスを考える会」の協力の下、保護者の理解を得て取り組んだ授業は、その必要性を認めていただき、18年ほど経過しますが、現在もその取り組みを続けていただいている。

佐賀女子短期大学教授としての思い

佐賀女子短期大学で教鞭を執ることになったきっかけは、当時の学長からお誘いを受けたことです。子どもたちが自分の気持ちを呟き、救いの場所となりうる保健室の養護教諭を育てたいという思いがあり、養護教諭を目指す人たちに、「保健室は、誰でも利用でき子どもの人権が守られる場所であり、子どもに寄り添い支援して守れるのは養護教諭だ」という自分の思いを伝えたいとの気持ちで佐賀女子短期大学にきました。

朝の健康観察で、昨日と違うな、今日は顔色がおかしいな、表情が違うなという、「いつもと違う!?」そこに気づくことができる養護教諭になることが大事で、「まずそこからよ!」という話を繰り返し伝えています。



佐賀女子短期大学の授業風景

デートDVや性教育に関する取り組み

本校の学生は、各地から集まっているので、これまで学んできた性教育の内容が違う部分もあります。大学生になり、スマートフォンやSNSに触れる機会が増え、男女交際についても身近なものになってくるため、様々な問題が出てくることが予想されます。「好きだから何でも許せるわけじゃない」ということや、「自分の心や体のプライベートな空間は守らないといけない」というようなことについても話をしています。

また、本校には海外の留学生もあり、文化の違いも踏まえた授業をしています。

ジェンダー教育では、当事者の方を講師にお迎えし、直接話を聞くことで、性的少数者について考え、保育者や養護教諭として児童生徒に関わる場面を想定し、その配慮等についても学んでいます。

デートDVなどの授業に関しては、テーマは同じでも、外部講師から話を聞くと、学生の受け止め方が違うので、佐賀県DV総合対策センターで実施されている「DV等暴力予防教育事業」を、ぜひ、たくさんの学校で活用してほしいですね。

本校は、授業などで振り返りを行いながら、「暴力を受けたり、傷つくようなことがあったら、私たち教師(養護教諭)に相談に来ていいからね」と伝えています。そのように繰り返し話をしていく中で、NOといえる勇気や、相手に被害を与えないような行動ができるようになるのではないかと思います。



児童・生徒だけでなく、その保護者の良き理解者として養護教諭を務められ、その後、養護教諭の育成に携わり、保健室の重要性を伝えながら子どもを守っていきたいという熱い思いについて、お話を聞くことができました。また、外部講師として産婦人科医・助産師など様々な職種の方の協力を得て、性教育やデートDV等予防教育を繰り返し行い理解を深めていくことの大切さを教えていただきました。

《佐賀県DV総合対策センターで実施している「DV等暴力予防教育」について》

デートDVや性暴力の問題は、年齢・性別を問わず発生しています。これらを未然に防止するためには、暴力のない対等な関係が大切であることに気づき、人権意識を高めることが重要です。当センターでは、小学生、中学生、高校生、大学生及び専門学校生等を対象として各学校に専門の講師を派遣する「DV等暴力予防教育事業」を実施しています。

DV等暴力予防教育の実施を希望する学校関係の方は、当センターにご連絡ください。(TEL:0952-28-1492)
詳しくはアバンセホームページ内の佐賀県DV総合対策センターのページをご覧ください。

詳しくはこちらを
ご覧ください
<https://www.avance.or.jp/dvso/>


男女共同参画フォーラム
を開催します
(要申込)

女らしさって?男らしさって? 「聞いてみよう!ジェンダーのこと」

「女人人がご飯を作るのは当たり前?」「男の人が人前で泣くなんて恥ずかしい?」などニュースやSNSでも見聞きすることが多くなった「ジェンダー」について、知っていますか?

助産師であり、YouTubeなどで情報発信をされているシオリースさんと一緒に、「女らしさ」「男らしさ」とは、わざわざ、「自分らしく生きられる社会」のことを考えてみませんか。子どもを支える大人や、大人の言葉にモヤモヤしたことがある子どもに聞いて欲しいお話を。

第1部 講演

講師 シオリースさん(助産師/性教育ユーチューバー)

第2部 対談

シオリースさん×田口香津子

(佐賀県立男女共同参画センター館長)

開催方法

①会場参加

日時:2月12日(日) 14:00~16:00(開場13:30)

会場:アバンセホール(佐賀市天神3丁目2-11)

定員:250名【定員になり次第締切】

②YouTube 録画配信

配信期間:2月21日(火)~2月28日(火)【申込締切:2月12日(日)】

※視聴には、パソコン・スマートフォンなどのインターネットに接続できる環境が必要です。
通信料は各自でご負担ください。

対象

どなたでも ※手話通訳あり

参加料

無料

詳しくは、佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ)

TEL:0952-26-0011までお問い合わせください。

申込受付中



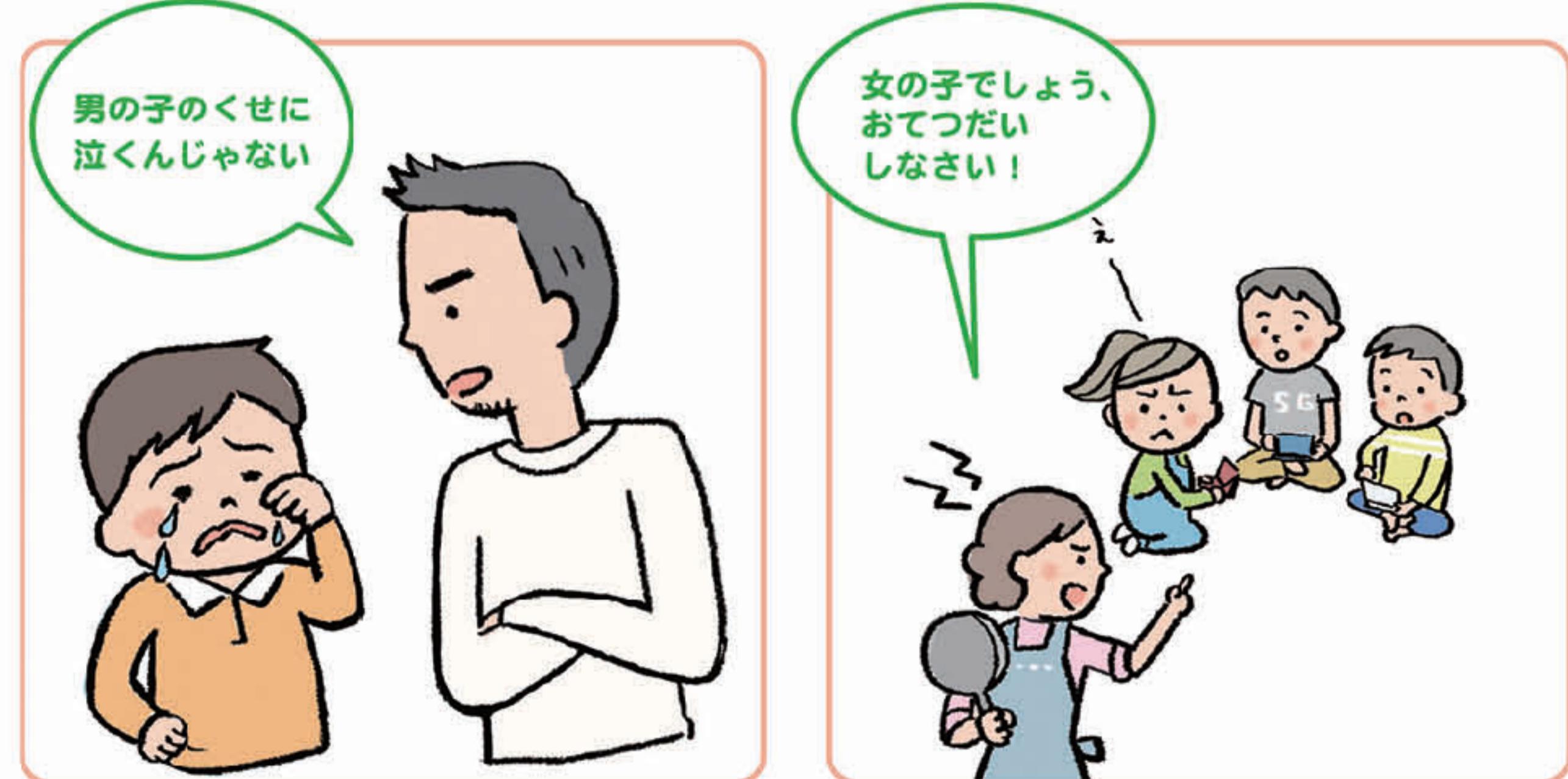
シオリース(大貫詩織)さん

総合病院産婦人科、精神科児童思春期病棟にて勤務のち、現在は学校での性教育に関する講演や性の知識を学べるイベントの講師を務める。
性教育YouTuberとして性を学べる動画を配信中。
オンラインサロン「Yottoko Lab.」運営。

著書『CHOICE 自分で選びとるための「性」の知識』(イースト・プレス)、『こどもジェンダー』(ワニブックス)、『やらねばならぬと思いつつ』(超初級)性教育サポートBOOK』(ハガツサ ブックス)他

ジェンダーってなんだろう…?

ほんとうに そうかな?



このように「男の子だから…」「女の子だから…」という考え方を
ジェンダーといいます。

(佐賀県男女共同参画啓発用教材・資料より一部抜粋)

こうした「女らしさ」「男らしさ」や「性別による役割」は生まれたときから備わっているものではなく、社会や文化がつくりあげたものです。このように「社会的・文化的につくられた性別」をジェンダーといいます。ジェンダーにとらわれず自分らしく生きるために、社会の中に潜んでいるジェンダーに気づき、見直すことが大切です。

男の子は泣いては
いけないの?

女の子だけが
お手伝いをしなければ
いけないの?

「男らしくしなさい」「女の子なんだから」などといわれて、嫌な思いをしたことはありませんか?

「家事や育児は女性がやる仕事」、「男性は弱音を吐いてはいけない」と言われてしまう、そのような社会は大変生きづらいのではないかでしょうか。

SDGsの目標5は
「**ジェンダー平等を
実現しよう**」だよ。



※SDGs:持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)
2030年までに達成すべき世界みんなの目標

令和4年度

県民グループ企画支援事業 実施企画をご紹介します

佐賀県立男女共同参画センターでは、男女共同参画社会の実現をめざす企画の実施を支援する「県民グループ企画支援事業」を実施しました。多様性にあふれたテーマで実施された8企画をご覧ください。

1

“あなたならどうする？”『みんなのための避難所運営』



実施グループ ありたんひろば

日時 8/26(金) 18:30~20:30

会場 有田町役場 町民ロビー
および有田町体育センター

講師 大庭 きみ子さん
(朝倉災害母子支援センターきずな 事務局長)

男女共同参画の視点を取り入れた防災の実例を学ぶ講義とワークショップを実施し、地域の防災を担う人材を育てる機会となりました。

2

女性活躍推進セミナー

職場の信頼関係を築く リーダーシップ×フォロワーシップ



実施グループ サガ・ウーマン・ネット

日時 10/11(火) 13:30~16:00

会場 アバンセ4階 第2研修室A

講師 中元寺 ゆかりさん(キャリアステップ代表)

ゲストスピーカー 黒木 みはるさん
(株式会社ビーブラスト取締役)

働く女性を対象に、将来の予測が難しい現代に求められるリーダーシップに必要なコミュニケーションを学びました。

3

政策決定の場への女性の参画を推進したい



実施グループ 佐賀県翼の会

日時 11/12(土) 9:50~12:00 会場 アバンセ1階 ホール

講演/講師 古賀 珠理さん(武雄市議会議員)

フォーラム/コーディネーター 江島 佐知子さん
(小城市議会議員)

パネリスト 古賀 珠理さん(武雄市議会議員)
飛松 妙子さん(鳥栖市議会議員)
馬渡 公子さん(ひとひとネット武雄会員)
藤瀬 都子さん(大町議会議員)

講演とフォーラムを通じて、女性の政治参画について学び、考えました。

4

スポーツを通じた女性ホルモンコントロールと男女平等の活躍を目指して～座学&実践～



実施グループ 日清俱楽部

日時 12/17(土) 17:40~20:30

会場 佐賀商工ビル7階会議室

第1部 講師 佐田 樹理さん
(女性ホルモンアドバイザー、元プロバレーボール選手)

第2部 講師 徳島 幸則さん
(ピラティス指導員、健康運動実践指導者、トレーナー)

スポーツだけでなく仕事や家庭、地域活動で男女が等しく活躍できる環境づくりとして、講演とセルフトレーニングの体験を実施しました。

5

心の健康とマインドフルネス ～お互いを認め合える男女共同参画社会に向けて～



実施グループ Querencia~being with you~

日時 12/18(日) 10:00~13:15

会場 アバンセ1階 ホール

講師 ゆう すやん
柳 受良さん
(ゆうメンタルクリニック 院長)

ジェンダーなどによる無意識の偏見(アンコンシャスバイアス)について学び、心身の健康を大切にする手法(マインドフルネス)を体験しました。

6

パパの『片付け？』からはじめる！ ～家族の笑顔と時間の増やし方～



実施グループ いまパパ.

日時 1/8(日) 13:30~15:30 会場 アバンセ1階 ホール

講演/講師 大村 信夫さん(片付けパパ®)

座談会 大村 信夫さん(片付けパパ®)
片桐 亮さん(いまパパ. 共同代表、父親代表)
樋口 かづみさん(看護師、母親代表)

「片付け」をキーワードに、子育て中の男性の仕事と家庭の両立や家族との時間の増やし方を考える機会となりました。

7

比べてみよう世界のジェンダー ～もしかしたら色眼鏡をかけているかもしれない～



実施グループ ICE-T

日時 1/15(日) 10:00~12:00 会場 武雄市北方公民館

講師 アートフォカッチャづくり
平野 小百合さん(Hirano Baking School)

ファシリテーター&講師
グループワーク
宮地 歌織さん(佐賀大学客員研究員)、
アンプ・ニコラさん(ニコ道場代表・佐賀バルナースS&Cコーチ)

在留外国人と参加者がフォカッチャづくりをしながら、ジェンダーや子育てなどについて語り合い、多様な価値観を学び合う機会としました。

8

学童保育の現状と課題～放課後の時間のジェンダーを考える～



実施グループ

NPO法人佐賀県放課後児童クラブ連絡会

報告会日時

1/28(土) 19:00~

開催方法
オンライン

学童保育の支援者や保護者に関するジェンダー意識調査を実施し、20年前の調査と比較することで、学童保育の現状と課題を明らかにし、改善策を考える機会としました。

令和4年度、佐賀県立生涯学習センターでは、県民のみなさんや公民館職員を対象に「ICTの活用」について学ぶ講座を開催しました！

講座ではLINEやInstagram、Zoomの『わからない』が『わかる』に変わる楽しさを実感することができました！

ICT利活用を楽しく学ぶ ～もっと暮らしに役立てよう～

10/1(土)
開催

LINE | オンライン検証事業「一歩進んだLINEの便利な活用法」

ここ数年、多くの方がコミュニティツールや連絡手段として利用しているLINE。実はメッセージのやり取りや無料通話の機能以外にも便利な使い方があります。たとえば、会議や打合せなどの日程調整や災害時の情報収集、緊急連絡としても使えます。

そんな便利な機能を知らない方のために、今回、暮らしに役立つLINEの機能を学ぶ講座を開催しました。講座には50代から80代の方が参加され、みなさん真剣な眼差しでLINEのいろんな活用方法を体験されました。

講座の様子はYouTubeで限定公開しています。興味のある方は下記の二次元コードからお申込みください。

会場の様子



オンライン視聴
申込受付中



配信期間：3月10日（金）まで

スマホ画面も表示して説明



わからない所は講師が個別に対応



参加者の感想(一部抜粋)

- ・子どもに聞いても教えてくれないし、何度も聞けないから、こういう講座があって助かりました。
- ・詳しい資料があるので、帰ってからも安心です。早速使ってみます。

「アルバム作成」「日程調整」「投票」「リプライ機能」「トーク検索」「オープンチャット」などLINE機能の使い方を紹介した動画をYouTubeで限定公開しています。

Instagram | オンライン検証事業「#はじめようInstagram」

11/19(土)
開催

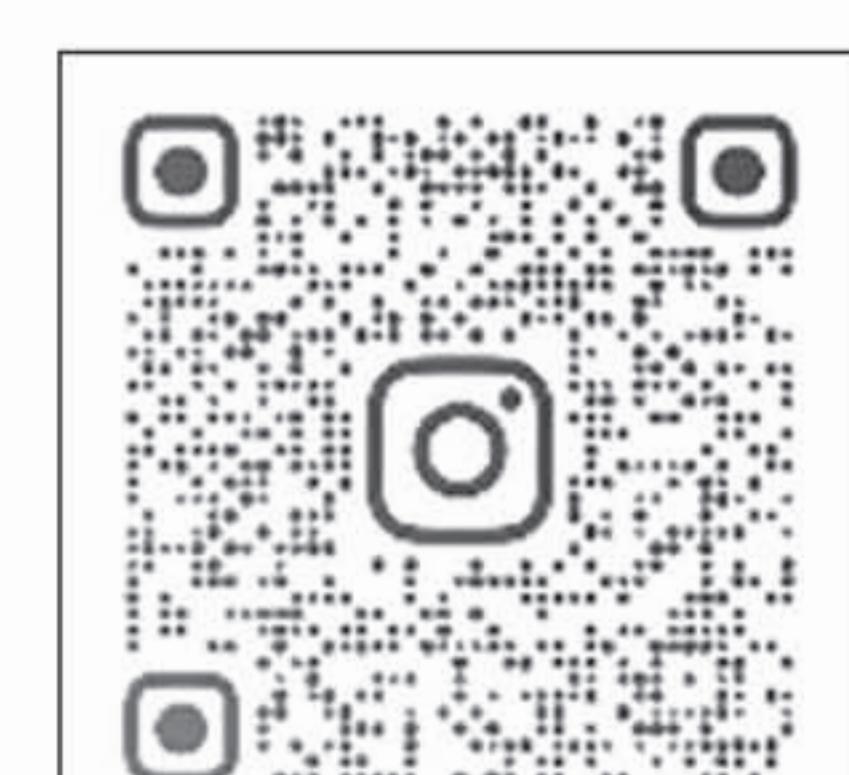
若い世代を中心に周知されているInstagram。情報収集などにはかかせない手段の一つです。昨年度、アバンセも公式Instagramを開設しました。一方で、中高年層からは「インスタを始めたいけれどいまひとつよくわからない」「いまさら周りに聞けない」という声も耳にします。

そこで、初心者を対象に写真や動画を投稿する方法など、Instagramの基本的な使い方を学ぶ講座を開催しました。「初めてアプリを立ち上げる」「見るだけで投稿したことではない」と操作に不安な方も多く、個別対応を交えながらゆっくり学んでいきました。その後、実際に写真を投稿するなど、Instagramを楽しんでいる様子がみられました。

会場の様子



アバンセ公式
Instagramはこちら



AVANCE_SAGA



事前のアカウント登録や、わからない所は個別に対応

投稿用の写真を撮る参加者

参加者の感想(一部抜粋)

- ・手が出せずにいたInstagramの使い方がわかったので、これから楽しみたいと思います。
- ・写真の撮り方も教えていただいたので、うまく使いこなせるようにがんばります！

新たな学びのカタチへの挑戦! 公民館職員たちの奮闘!!

8/30(火)
開催

Zoom | 生涯学習関係職員実践講座基礎編②～ICTを活用した新たな学びを考える～

コロナ禍により対面で集うことが難しい時期が度々あり、公民館では学びを止めないために、ICTでの学びの場を提供する機会が増えました。一方で、ネットワーク環境などの様々な事情で、未だそれを取り入れることが難しい公民館もあります。

そこで、日々現場で奮闘する公民館職員と一緒に、ICT機器の接続やWeb会議システムの操作などを学ぶ、実践型の講座を開催しました！

3つのブースを巡って体験！

ハイブリッド型会場設営

地域住民(受講者)がリアル(対面)とオンライン会場にいて、双方向の交流を想定したもの。



♪お約束♪
全員が機器を触ること!
つながった!

サテライト会場設営

地域住民(受講者)が会場に集まり、スクリーンに映し出される講師の講演を聞き、質疑応答などの双方向の交流を想定したもの。



わいわい♪

モニター越しに
対話するグループも!!

Web会議システムの操作

Web会議システムを使い、ホストとゲストを体験。ホストになった場合に必要な機能や、知っておくと便利な機能を学ぶ。



参加者の感想(一部抜粋)

- 専門的な機材がなくても配信できることがわかり、ハードルが下がりました。
- 自分で接続をしてみて自信がつきました。忘れないうちにもう一度チャレンジしたい！
- ICTの利活用は、若い世代を巻き込む、まちづくり活動にも効果がありそう！

アバンセ初代館長 船橋邦子さんと現 田口館長との対談をYouTubeにアップしました！



アバンセ館長インタビュー

初代アバンセ館長 船橋邦子さん

アバンセ来訪！！ 2022年10月15日

アバンセ初代館長の船橋さんが
久しぶりにアバンセに来られました。
アバンセ開館当時や
現在の活動をお話されています。
ぜひご覧ください。

\ こちらから /



【商標について】
LINEは、LINE株式会社の商標または登録商標です。InstagramおよびInstagramロゴは、Meta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
ZoomおよびZoomロゴは、Zoom Video Communications, Inc.の商標または登録商標です。YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。

アバンセの工事についてのお知らせ

アバンセでは令和4年度から令和5年度にかけ、大規模更新工事を行っています。工事期間中は、皆さまにはご不便をおかけすることになりますが、なにとぞご理解いただきますよう、お願い申し上げます。なお、令和5年度の上半期までの工事箇所は以下のとおりです。

階数	工事のためご利用できなくなる箇所	工事期間(予定)
4階	第1～5研修室、講師控室AB	令和5年(2023年)7月から10月
3階	美術工芸室、生活工房	令和5年(2023年)2月
	調理実習室、和室、活動支援ルーム	令和5年(2023年)2月から3月
2階	音楽スタジオ、放送スタジオ、交流サロン、学習コーナー	令和5年(2023年)4月から6月
1階	展示コーナー、中庭	令和5年(2023年)2月から4月
	展示ギャラリー、情報サービスフロア	令和5年(2023年)4月から6月
	アバンセホール	令和5年(2023年)4月から6月



工事箇所や期間は変更となる場合があります。
お問い合わせはアバンセ管理部まで TEL:0952-26-0011／E-mail:daihyo@avance.or.jp



「女性のための市町巡回相談」のご案内

アバンセの女性総合相談員を下記の市町に派遣しています。ぜひご利用ください。

相談時間 10:00～16:00

会 場	2月	3月
大町町総合福祉保健センター『美郷』	3日(金)	3日(金)
江北町役場	9日(木)	9日(木)
上峰町役場	24日(金)	24日(金)

※相談日が変更になることもあります。詳しくは各町へお問い合わせください。

ACCESS



P & アバンセ南出入口に屋根付身障者用駐車場（5台分）があります。

- JR佐賀駅から徒歩約10分
- 駐車場に限りがあるので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 開館時間：火～土 8:30～22:00
日・祝 8:30～17:00
休館日：毎週月曜日、12月29日～1月3日
- 二次元コードにより、施設の予約状況を検索できるようになりました。是非ご活用ください。

アバンセ施設予約状況

検索

二次元コードはこちら



- アバンセは佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センターの愛称です。
- 「アバンセ(avance)」はスペイン語で「前進」という意味です。
- 『アバンセNOW』はアバンセの今をお伝えする情報誌です。